

③内郭北方地区（1－3地区）：管理・便益施設、景観緩衝帯ゾーン

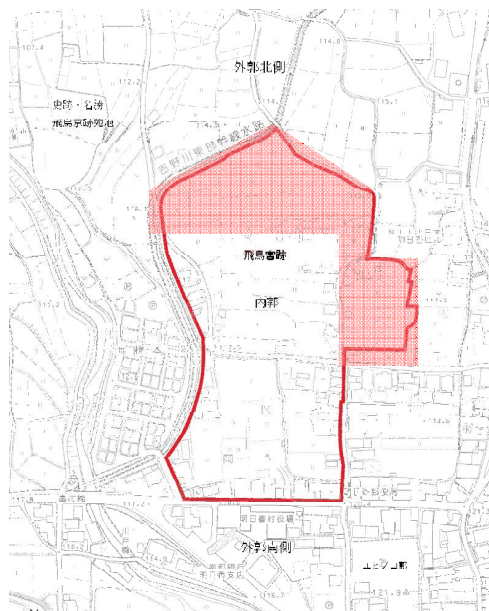
／アクセスルート・サービス施設

かつての場の機能	・ 行政空間ほか
現状	・ 地区の大半は農地で、一部住宅も存在
保存方針	・ 地下の遺構の確実な保存 ・ 周辺環境との調和のため、緩衝地帯として水田を現状保全
活用方針	・ 酒船石遺跡方面からのエントランス機能 ・ 来訪者のためのサービス機能 ・ 現地で行う発掘時の現地説明会、見学会、体験学習会のための支援機能・管理機能 ・ 史跡整備された古代の景観と現在の明日香の歴史的景観との緩衝带的機能
整備方針	・ 遺構に影響のない範囲で、来訪者のためのサービス機能を配置 ・ 飛鳥宮跡から大和三山等、北方を望む景観を保全するため、施設は配置せず、現状を保全
既存構造物の取扱	・ 活用可能なものは活用 ・ 撤去必要なもののうち、現状で困難なものは暫定的に存置
整備施設（案）	・ 屋外活動実施のため必要な管理棟、休憩所、駐輪場、トイレ等便益施設の設置 ・ 明日香村との連携により、田園景観を保全のための、担い手を確保する ・ 隣接する飛鳥京跡苑池からのアクセス機能を付加する ・ 飛鳥京跡苑池から内郭外部東方地区へのバリアフリー化されたアクセス園路の整備

現在の様子



写真 8-3 内郭北方地区の様子



配置機能（案）

- ◎ **景観保全・展望**
 - ・ 周辺景観と調和のとれた良好な農村景観の保全
- ◎ **サービス**
 - ・ 周遊アクセスルート、休憩所等

(3)計画対象地外で飛鳥宮跡と密接に関わる地区における整備方針(案)

史跡飛鳥宮跡の指定範囲周辺において、連携を図るべき史跡・名勝飛鳥京跡苑池の他、今後追加指定をめざすエビノコ郭や外郭については本計画と密接に関わる地区であることから、以下に整備方針（案）を示す。

① 外郭地区(2、3地区)

現在は水田や集落が広がり、明日香村の歴史的風土を代表する農村風景を呈している。そのため、飛鳥宮跡及び飛鳥京跡苑池を除くこの区域については、将来的に本格的発掘調査が行われるまで、景観保全を目的に史跡整備等は行わず、現状維持を続けることが望ましい。

また、現明日香村役場建物等を利用して、ガイダンス施設や展望施設、及び管理運営拠点施設の設置を検討する。

② エビノコ郭地区(4地区)

明日香村の市街化区域内に存在する。現在、中心と考えられる地区は駐車場となっており、その周囲は住宅地である。そのため、将来的には史跡指定を措置することを前提に、それまでの間は積極的な発掘調査は行わず、現状での保存を前提とする。

駐車場は、明日香村役場が利用していることから、将来的に本格的発掘調査が行われるまで史跡の保存を目的に史跡整備等は行わず、現状維持を続けることが望ましい。

③ 史跡・名勝飛鳥京跡苑池地区(5地区)

史跡整備については別途、「飛鳥京跡苑池保存・活用整備検討委員会」で検討し、一部実物展示や復元展示にて史跡整備を行う。

飛鳥宮跡とは、案内ルートや説明内容の統一により、一体的に活用を図る。

